

あまこやま 尼子山

山頂に戦国大名尼子義久をまつる社を載く

コース紹介

登山口と山頂の2箇所に尼子義久を祀る尼子神社がある。ふもと付近は藪林の中を歩くが、すすむにしたがって岩肌の上をあるく箇所もあり、次第に勾配がきつくなってくる。特に下山時は滑りやすいので気をつけること。



天気によければ瀬戸内の島々を一望できる。

尼子山
標高 259m

コースタイム： 2時間

歩行距離： 約2 km



尼子山



麓の尼子神社脇から入山開始



登るにしたがい岩場もあらわれる



頂上の尼子神社

登山口までのアクセス



電車



バス

30分 JR 赤穂線



坂越

JR 坂越駅より徒歩 40分

山陽自動車道『赤穂 IC』から約 15分



バス

市内循環バス「ゆらのすけ」高野ルート

※高野方面は水・金曜日にかぎり運行



赤穂
種州
駅

高野集会所下車



集会所
高野

徒歩 5分

ニ子山登山口
(尼子神社(麓)付近)

コースMAP



【この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。(承認番号 平30情複 第1179号)】

赤穂市の“食”

赤穂の塩ラーメン

塩を極めて数百年。塩の文化が根づいた町、赤穂。特産の塩をベースに作られる塩ラーメンは、スープは鳥がら、牛骨、魚介とさまざま。市内各所の店舗で提供される自慢の味を食べ比べてみてください。



坂越の牡蠣

豊饒の海坂越湾で育つ、栄養満点の牡蠣。身が大きくぶりぶりとした食感が自慢で、生がきや焼きがきのほか、カキフライやお好み焼きに入れてもOK。冬のシーズンになると食べ放題メニューを提供するお店もあり人気となっています。



清酒「忠臣蔵」・清酒「乙女」

慶長6年(1601)から続く老舗酒造メーカーで生み出される、赤穂を代表する地酒。千種川の澄んだ水から生まれるコクのある味は、海の幸と相性ぴったり。「忠臣蔵」大吟醸の上品な吟醸香、しっかりとした味わいと美しいキレをご賞味下さい。



塩味まんじゅう

ルーツは江戸時代にさかのぼり、代々の赤穂藩主が赤穂みやげとして將軍家に献上、茶菓として茶席でも称讃された和菓子です。小豆あんに名産の赤穂塩を効かせた、すっきりとした甘さの上品な味わいが特徴です。

